



全力中年 の頑張り

心
あ
つ
た
か
ニ
ュ
ー
ス

約7割の店が休業する北海道・小樽市の名物商店街「堺町通り商店街」は、緊急事態宣言によって深刻な影響が出ています。そんななか、商店街の中年3人組が「ひと肌ぬぎ」持ち前のユニークな発想で奮闘しています。堺町通り商店街といえば、なまらわや「盛り下がってるぜー」など、自虐的なポスターでSNSを中心に話題を集めたり、商店街などでのイベント実施に必要な経費を国から補助してもらえ「GOTO商店街」事業に道内でどこよりも早く参加するなど、ユニークな発想でコロナ禍の危機を乗り越えてきました。追い打ちをかけるようにGOTOキャンペーンが休止に。商店街振興組合の坂口さんは、GOTO事業を活用した次の企画を予定していましたが断念せざるを得ませんでした。それでも坂口さんは「しかたないですね。全国各地で感染が増えてきてますので。商店街としては、足を止めることなく前向きに笑顔で

いろんなことに挑戦していきたい。逆にチャンスだとも思っている。」商店街は下を向きません。平均年齢41歳「商店街の中年アイドルユニット」が「3人組が文字どおりひと肌脱ぎます。堺町通り商店街を忘れないでほしいという思いを込め、カレンダーを作成。その名は「全力中年カレンダー！」観光案内所などで1000円で販売されていますが、商店街で使える1000円分の商品券が付いてきます。実質無料の大盤振る舞いです。寒さにもコロナにも「負けない」強い商店街の姿を見せようと、雪が積もるなか、上半身裸「はだして撮影に臨んだ」といいます。STVニュース北海道より「映像では、裸で雪の上を全開で歩いている勇ましい映像でした。」

自称崖っぷち弁当屋さんの頑張り

JR神戸駅で老舗駅弁メーカー「淡路屋」は「夕食難民応援フェア」を開始します。緊急事態宣言の発令以降、多くの飲食店が午後8時閉店

になり、仕事帰りに外食ができない「夕食難民」の存在が浮き彫りになりました。これをどうしても出勤しなければならぬ頑張り、夕方たちが報われない「夕食難民」になるのは忍びない」とフェアを発案。自社店舗周辺で働く人たちに少しでもリーズナブルで豊かな夕食を楽しんでいただきたい。コロナ禍でも頑張る皆さん、ぜひご利用くださいませ！」と呼び掛けます。

編集後記

コロナに関して、一度だけじゃなく、何度も踏ん張る強い気持ちで頑張ってくれている企業に勇気づけられました。それでも頑張る姿勢を学びます。